|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **スピード部門競技要項　（案）** | | | |
| 2018年10月4日 | | | |
| **１．競技距離** | | | |
| 女子 | 個人競技  団体競技 | | 500ｍ　1000ｍ　1500ｍ　3000ｍ  2000ｍリレー　チームパシュートレース(６周) |
| 男子 | 個人競技  団体競技 | | 500ｍ　1000ｍ　1500ｍ　5000ｍ　10000ｍ  2000ｍリレー　チームパシュートレース(８周) |
|  | | | |
| **２．日程** | | | |
| 2019年1月4日(金)  　　公式練習　　　　　　　9:00-9:50、10:05～10:55、11:10～12:00、14:00-14:50、15:05～16:00  　　監督主将会議及び抽選　17:00  2019年1月5日(土) | | | |
| 公式練習  　　競技開始  　　公式練習 | | 8:00-8:40、8:55-9:35、女子500ｍ終了後30分間（男子10000ｍ出場者のみ）  10:00　①男子500ｍ　②女子500ｍ　③男子1500ｍ　④女子1500ｍ　⑤男子10000ｍ  競技終了後30分間 | |
| 2019年1月6日(日) | | | |
| 公式練習  競技開始  　　公式練習 | | 8:00-8:40、8:55-9:35　　女子3000ｍ終了後30分間（男女1000ｍ出場者のみ）  10:00　①女子3000ｍ　②男子5000ｍ　③女子1000ｍ　④男子1000ｍ  競技終了後30分後に開始（リレー種目及びチームパシュート種目、個人練習で組分を行う。組分けは後日発表することとする。） | |
| 2019年1月7日(月) | | | |
| 公式練習  競技開始 | | 8:00-9:35（リレー種目及びチームパシュート種目で組分けを行う。組分けは後日発表することとする。）  10:00　①女子2000ｍリレー　②男子2000ｍリレー  ③女子チームパシュートレース　④男子チームパシュートレース | |
|  | | | |
| **３．競技方法**  (１) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則（以下、「ＩＳＵ規則」という。）、(公財)日本スケート連盟  スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。  (２) 女子、男子とも各距離の得点合計による学校対抗とする。この場合、合計得点が同じときは上位者の  多い学校を上位とする。更に同点の場合は同順位とする。  　(３) 各距離の得点は次のとおりとし同順位は得点を案分する。この場合、小数第２位以下を切り捨てるも  のとする。  　　　個人競技  女子　　１位17点、２位15点、３位13点、４位11点、５位９点、６位７点、７位６点、８位５点、  ９位４点、10位３点、11位２点、12位１点  男子　　1位20点、2位18点、3位16点、4位14点、5位12点、6位10点、7位9点、8位8点、9位7点、  10位6点、11位5点、12位4点、13位3点、14位2点、15位1点  　　　団体競技  女子　　１位14点、２位11点、３位８点、４位６点、５位４点、６位２点  男子　　１位18点、２位15点、３位12点、４位10点、５位８点、６位６点、７位４点、８位２点  (４) トラックは標準400ｍダブルトラックＣタイプとする。ただし、チームパシュートレースにあっては  標準シングルトラックＣタイプとする。  (５) 1500ｍ以上の距離にあってはカルテットスタート競技方法を採用することができる。この場合、採用  の有無は監督主将会議で決定する。  　(６) 組合せ手順及びスタート順  　　　ア) 個人競技  ａ) 各距離の組合せ及びスタート順は、当該距離の12月23日現在のタイム（(公財)日本スケート連盟が公表したカルガリー、ソルトレークシティー又はウルムチで樹立したものを除く）による。この場合、ＩＳＵ規則239条２項を準用する。  ｂ) ランキングの編成  ① 各距離とも、当該距離の本年度タイムに従ってエントリーされた者を次のように順位づけ  る。この場合、本年度タイムが同じ者は抽選により上位者を決定する。  ② 本年度タイムのない者は、抽選により順位づけ①に続く。  ｃ) 組合せは、前記ｂ)の上位から２名ずつ組み合わせるものとし、スタートレーンは上位者をイ  ンレーンとする。ただし、同一校が同一組とならないようスタートレーンを変えず組を調整する。  ｄ) 組のスタート順は前記ｃ)の下位からとする。  e) 抽選後の棄権に伴う組の調整は、当該競技開始１時間前までの場合はＩＳＵ規則第245条４項  を適用して残っている者のランキングに基づいて再編成する。それ以後の変更は同第245条３項を  適用する。  f) 最終順位はＩＳＵ規則第265条、第268条及び第275条を適用する。  イ) 団体競技  　　　　　ａ) 第３日目競技終了時点の学校対抗得点合計に基づき上位から組み合わせる。この場合、学校得  点合計が同じときは上位者の多い大学を上位とする。さらに同点の場合は抽選とする。  ｂ) スタート順は得点順とは逆に下位の組からスタートし、最上位の組が最後に滑走する。  ｃ) スタートレーンは、チームパシュートレースにあっては学校対抗得点合計の上位校をフィニッシュサイドとし、リレー競技にあっては抽選とする。  ｄ) 抽選後の棄権に伴う組の調整は、当該競技開始１時間前までの場合はＩＳＵ規則第245条４項  を適用して残っている者のランキングに基づいて再編成する。それ以後の変更は同第245条３項  を適用する。  　　　　　ｆ) 最終順位はＩＳＵ規則第265条、268条及び第275条を適用する。 | | | |
|  | | | |
| **４．表 彰**  (１) 女子、男子とも学校対抗１位の大学に優勝杯及び賞状を、２位及び３位の大学に賞状を授与する。  (２) 各距離とも、個人競技にあっては１位から８位までの者に、団体競技にあっては１位から３位までの  大学に賞状を授与する。 | | | |
|  | | | |
| **５．参加資格**  　本年度本連盟登録者であって、(公財)日本スケート連盟バッジテストＣ級（スピード、ショートトラックを  問わない）以上を有する者 | | | |
|  | | | |
| **６．出場制限**  (１) 各距離の出場人員を次のとおり制限する。  　　　　個人競技　１校１距離　３名以内　補欠１名以内  　　　　　　　　　　・１名２距離以内とし、補欠を含め２距離に参加申込した者は他の距離の補欠となる  ことはできない。ただし、リレー競技及びチームパシュートレースは除く。  　　　　　　　　　　・男子10000ｍにあっては、本年度又は前年度に次のタイム（カルガリー、ソルトレークシティー又はウルムチで樹立したものを除く）以上を有する者  男子5000ｍ　7分45秒　又は　男子10000ｍ　16分14秒  　　　　団体競技  　　　　　リレー競技　１チーム６名以内の編成とし出場は４名とする。  　　　　　チームパシュートレース　１チーム５名以内の編成とし出場は３名とする。  (２) 外国籍学生の出場は１校につき１名以内とする。 | | | |
| **７．距離別エントリー**（提出可能な者は2018年12月5日（水）までに大会参加申し込みを完了している者に限る。）  (１)提出期限　2019年1月2日（水）正午  (２)提出先　（一社）日本学生氷上競技連盟  メールアドレス：speed@jacsif.jp（別紙フォーム使用のこと） | | | |
|  | | | |
| **８、その他**  　(１) 本競技会中(６．の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。  (２) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。  (３) 大会時に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、大会時に撮影された写真・映像が、当連盟が許可する団体が製作する出版物、ウェブサイトに掲載、もしくはインターネット等で配信・中継される場合がある。上記を拒否する場合には、必ず当連盟に事前に届け出なければならない。 | | | |